

マスコミ各位

令和5年6月30日（金）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

## RSウイルス感染症患者が増えています

～乳幼児のいる家庭や保育所等ではご注意を！！～

### 1 概要

現在、本県ではRSウイルス感染症患者が増加しています。

感染症発生動向調査によるRSウイルス感染症の患者報告数は、令和5年第25週（6月19～25日）に、定点当たりの報告数が4.35人（定点医療機関31ヵ所、報告数135人）となり、ここ数週間は増加傾向にあります。

また、感染症発生動向調査での報告対象ではありませんが、RSウイルスと同様、子どもに呼吸器症状を引き起こすヒトメタニューモウイルス感染症について、一部の医療機関から患者の増加について情報提供があり、当課で確認したところ複数の医療機関で患者が確認されております。

RSウイルス感染症やヒトメタニューモウイルス感染症は、新型コロナウイルス感染症同様に感染予防策として「手洗い」、「マスクの着用（咳エチケット）」が重要となります。これらの呼吸器感染症対策の周知について、ご協力いただきますようお願いします。

### 2 RSウイルス感染症とは 5類感染症 [定点把握]

RSウイルス（respiratory syncytial virus：RSV）を病原体とする乳幼児に多く認められる急性呼吸器感染症です。生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が感染するとされています。

感染経路：咳、くしゃみによる飛沫感染、感染している人に触れることやウイルスに汚染された物品に触れた手で、口や鼻を触ることによる接触感染があります。

潜伏期間：2～8日（典型的には4～6日とされています）

臨床症状：主な症状は発熱、鼻水、咳、のどの痛みです。多くは軽症で済みますが、重症化すると喘鳴、咳込み、呼吸困難等の症状がおり、細気管支炎、肺炎に進展します。また、初めて感染発症した場合は、症状が重くなりやすいといわれています。

RSウイルスは生涯にわたって感染を繰り返し、幼児期における再感染での発症

はよくみられますが、その多くは軽症です。

成人では通常は風邪様症状のみですが、1歳未満の乳児、低出生体重児、心肺に基礎疾患のある小児、また高齢者が感染した場合は、重篤な症状を起こす危険性が高いため、特に注意が必要です。

治療：特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。

早産児や慢性呼吸器疾患を有する乳幼児には、パリビズマブ（抗RSウイルスヒト化モノクローナル抗体）という薬を使用する場合があります。

予防：ワクチンはありません。

「手洗い」と「マスクの着用（咳エチケット）」が有効です。

子どもたちが日常的に触れるおもちゃやドアノブなどを、アルコールや塩素系の消毒剤等でこまめに消毒しましょう。

※ ヒトメタニューモウイルス感染症については、特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法が行われます。また、ワクチンもないためRSウイルス同様の予防対策が重要です。

### 3 RSウイルス感染症の流行状況

RSウイルス感染症患者情報は、感染症発生動向調査事業において県内の小児科31定点医療機関の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約3,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

令和5年の直近の7週間（第19週～第25週）の患者数は457人で、年齢別では6ヶ月以上12ヶ月未満138人（30.2%）で最も多く、次いで1歳が131人（28.7%）、0ヶ月以上6ヶ月未満110人（24.1%）、2歳50人（10.9%）、3歳22人（4.8%）、4歳3人（0.7%）、6歳3人（0.7%）の順となっております。

ここ数週間は増加傾向にあり、第25週の保健所別定点当たり患者報告数は、八重山保健所と那覇市保健所が6.00人で最も多く、次いで南部保健所4.38人、中部保健所3.56人、北部保健所3.33人、宮古保健所2.00人の順となっております。

定点当たりの患者報告数（直近の7週間）

	週	19週 5/8 ～5/14	20週 5/15 ～5/21	21週 5/22 ～5/28	22週 5/29 ～6/4	23週 6/5 ～6/11	24週 6/12 ～6/18	25週 6/19 ～6/25	計
県	患者数	25	27	58	53	61	98	135	457
	定点当	0.81	0.87	1.87	1.71	1.97	3.16	4.35	—
全国	患者数	3,243	4,888	6,101	6,659	8,285	9,093	9,936	48,205
	定点当	1.04	1.56	1.95	2.12	2.64	2.90	3.16	—

#### 4 参考

- 沖縄県感染症情報センター「感染症発生動向調査 週報・月報 ～速報～」  
< 定点把握 19 疾患のグラフ・データ > に、RS ウイルス感染症の情報を掲載しています。  
<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html#syugepou>
- 厚生労働省「RS ウイルス感染症 Q & A」  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html)
- こども家庭庁「保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）（2023(令和 5)年 5 月一部改訂）」  
[https://www.zenshihoren.or.jp/uploads/topics\\_download/20230509093415.pdf](https://www.zenshihoren.or.jp/uploads/topics_download/20230509093415.pdf)
- 日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会「学校、幼稚園、認定こども園、保育所において予防すべき感染症の解説（2023 年 5 月改訂版）」  
[https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/yobo\\_kansensho\\_20230531.pdf](https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/yobo_kansensho_20230531.pdf)